



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月28日

上場会社名 JFEシステムズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4832 URL <https://www.jfe-systems.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大木 哲夫
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 高橋 学 (TEL) (03)5418-2400
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	47,158	1.5	5,290	△12.5	5,351	△12.1	3,741	△8.0
2024年3月期第3四半期	46,452	12.9	6,044	32.0	6,088	31.9	4,065	32.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 3,823百万円(△8.5%) 2024年3月期第3四半期 4,177百万円(26.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	238.19	—
2024年3月期第3四半期	258.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	49,330	32,106	62.9
2024年3月期	46,915	30,034	61.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 31,032百万円 2024年3月期 29,033百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	64.00	—	57.00	121.00
2025年3月期	—	51.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	64.00	115.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	64,000	3.2	7,340	△0.8	7,400	△0.7	5,140	3.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 税金費用の計算は見積りに基づく方法によっております。詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記」(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	15,706,000株	2024年3月期	15,706,000株
2025年3月期3Q	1,138株	2024年3月期	1,138株
2025年3月期3Q	15,704,862株	2024年3月期3Q	15,704,957株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する前提は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第 3 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第 3 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しする懸念があるものの、雇用・所得環境が改善する下で、景気は一部に足踏みが残りつつも緩やかな回復が続くことが想定されます。情報サービス業界におきましては、企業のDX推進や働き方改革への取り組みに関連し、競争力強化・生産性向上を目的とした情報システム投資は増加しております。

このような事業環境の下、当社グループは、2022～2024年度の3か年の中期経営計画の最終年となる本年度も、「製鉄所システムリフレッシュ4事業所展開への対応」、「ソリューションビジネスの拡大・深化」、「自社プロダクトの強みの最大化」、「新技術の蓄積・活用による顧客との連携」、「クラウド・セキュリティ事業の強化・拡大」、「J F E グループのDX実績をもとにしたDX新規ビジネスの拡大」などの重要テーマの推進を継続しております。

「製鉄所システムリフレッシュ4事業所展開への対応」においては、J F E スチール株式会社（以下、J F E スチール）西日本製鉄所（倉敷地区）の「薄板品種」・「電磁鋼板品種」・「全品種出荷」領域を、メインフレームからオープン環境に完全移行いたしました。なお、J F E スチール 全製鉄所・製造所の完全オープン化は、ノウハウ蓄積に伴い、「次期中期経営計画（2025-2027年度）中の完了」から、2年前倒しの「2025年度未完了」を目指します。

「自社プロダクトの強みの最大化」においては、2024年12月より、新規自社開発のクラウドソリューション「Web購買システムProciec（プロシーク）」の提供を開始しました。Prociecは、当社が約15年にわたり培ってきた購買管理システムおよびWeb-EDIシステム構築の知見を融合したクラウド型Web購買システムで、クラウド上で基幹システム、および周辺システムとデータ連携し、企業間における受発注業務を一元管理することができます。当社は、今後もProciec製品の機能を強化し、データ活用によるDX推進などを支援してまいります。「クラウド・セキュリティ事業の強化・拡大」においては、Microsoft Azure の有力インテグレーションパートナーであるAZPower株式会社（以下、AZPower）と業務・資本提携をいたしました。当社は、本提携に基づく協業活動を通じ、高度化・複雑化する市場ニーズへの対応領域を広げ、当社が保有するJ F E グループを始めとした広範な顧客基盤と、AZPowerの高いクラウド知見の相乗効果を図り、成長性の高いITインフラ市場において、クラウド事業の発展と新たなビジネス機会の創出を目指し、顧客企業の競争優位性確立や持続可能な成長を目指してまいります。

当第3四半期連結累計期間の営業成績につきましては、基盤サービス事業の拡大を主因として前期に比べ増収となりました。また、利益面では、社員の処遇改善に伴う労務費の増加、及び今年度の事業計画に沿った人材採用・育成費用の増加等により、減益となりました。これらにより、前年同四半期に比べ連結売上高は706百万円（1.5%）増の47,158百万円、営業利益は753百万円（12.5%）減の5,290百万円、経常利益は738百万円（12.1%）減の5,351百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は324百万円（8.0%）減の3,741百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末比2,415百万円増の49,330百万円となりました。このうち流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少等により371百万円減の36,994百万円となりました。また、固定資産は、減価償却の進行等による減少要因がある一方有形固定資産、投資その他の資産が増加したことにより2,786百万円増の12,337百万円となりました。

一方負債合計は、未払法人税等の減少と流動負債及び固定負債のその他に含まれるリース債務の増加等により前連結会計年度末比343百万円増の17,225百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益を3,741百万円計上し、剰余金の配当を1,696百万円行ったこと等により、前連結会計年度末比2,072百万円増の32,106百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

各事業分野の状況は概ね順調に推移しており、前回業績予想（2024年10月29日）に比べ通期の売上高予想を1,870百万円増の64,000百万円に変更いたしました。売上高の増加に加え開發生産性の向上等による収益寄与要因も見込まれることから、経常利益は700百万円増の7,400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は590百万円増の5,140百万円と予想しております。

<2025年3月期通期連結業績予想の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）>

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	62,130	6,640	6,700	4,550	289.72
今回修正予想（B）	64,000	7,340	7,400	5,140	327.29
増減額（B－A）	1,870	700	700	590	——
増減率（％）	3.0	10.5	10.4	13.0	——
（参考）前期実績 （2024年3月期）	62,033	7,402	7,452	4,969	316.37

また、第3四半期累計期間の業績実績と通期業績予想を踏まえ、配当予想を以下の通り修正しております。

<2025年3月期配当予想の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）>

	年間配当額（円/株）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想（2024年10月29日）	——	51.00	102.00
今回修正予想	——	64.00	115.00
当期実績	51.00	——	——
前期実績（2024年3月期）	64.00 （普通配当 54.00） （記念配当 10.00）	57.00 （普通配当 57.00）	121.00 （普通配当 111.00） （記念配当 10.00）

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,334,622	20,752,874
受取手形、売掛金及び契約資産	14,266,337	13,510,945
商品	18,084	47,563
仕掛品	126,231	268,345
貯蔵品	71,172	5,968
預け金	13,950,000	—
その他	1,621,205	2,414,574
貸倒引当金	△22,813	△6,731
流動資産合計	37,364,838	36,993,538
固定資産		
有形固定資産	2,580,840	4,049,091
無形固定資産		
のれん	448,341	381,090
その他	2,210,335	2,381,141
無形固定資産合計	2,658,675	2,762,231
投資その他の資産		
その他	4,328,481	5,542,922
貸倒引当金	△17,340	△17,340
投資その他の資産合計	4,311,141	5,525,582
固定資産合計	9,550,657	12,336,904
資産合計	46,915,495	49,330,443

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年 3 月 31 日)	当第 3 四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,660,779	2,192,792
未払法人税等	1,440,952	499,363
その他	7,455,079	7,904,961
流動負債合計	11,556,809	10,597,117
固定負債		
退職給付に係る負債	4,070,467	4,185,375
その他	1,254,422	2,442,213
固定負債合計	5,324,889	6,627,588
負債合計	16,881,698	17,224,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,390,957	1,390,957
資本剰余金	1,959,444	1,959,444
利益剰余金	24,755,528	26,800,092
自己株式	△1,460	△1,460
株主資本合計	28,104,469	30,149,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	770,302	757,223
退職給付に係る調整累計額	158,413	125,779
その他の包括利益累計額合計	928,716	883,002
非支配株主持分	1,000,612	1,073,703
純資産合計	30,033,796	32,105,738
負債純資産合計	46,915,495	49,330,443

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	46,451,888	47,157,631
売上原価	35,405,017	36,173,710
売上総利益	11,046,870	10,983,921
販売費及び一般管理費	5,003,327	5,693,787
営業利益	6,043,543	5,290,134
営業外収益		
受取利息	8,734	31,580
受取配当金	38,224	46,958
受取手数料	4,397	3,891
その他	1,439	2,754
営業外収益合計	52,794	85,183
営業外費用		
支払利息	2,478	2,974
固定資産除却損	4,317	21,204
その他	1,337	502
営業外費用合計	8,132	24,681
経常利益	6,088,205	5,350,636
税金等調整前四半期純利益	6,088,205	5,350,636
法人税等	1,927,349	1,481,577
四半期純利益	4,160,856	3,869,059
非支配株主に帰属する四半期純利益	95,950	128,370
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,064,907	3,740,689

四半期連結包括利益計算書
第 3 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2023年 4 月 1 日 至 2023年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	4,160,856	3,869,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,760	△13,582
退職給付に係る調整額	△16,948	△32,635
その他の包括利益合計	15,812	△46,217
四半期包括利益	4,176,669	3,822,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,080,764	3,694,975
非支配株主に係る四半期包括利益	95,904	127,867

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、情報サービス事業のみの単一セグメントでありセグメント情報は開示情報としての重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,752,975千円	1,849,745千円
のれんの償却額	67,251千円	67,251千円